

問題解決のための情報分析

情報の科学 第16回授業

03問題解決

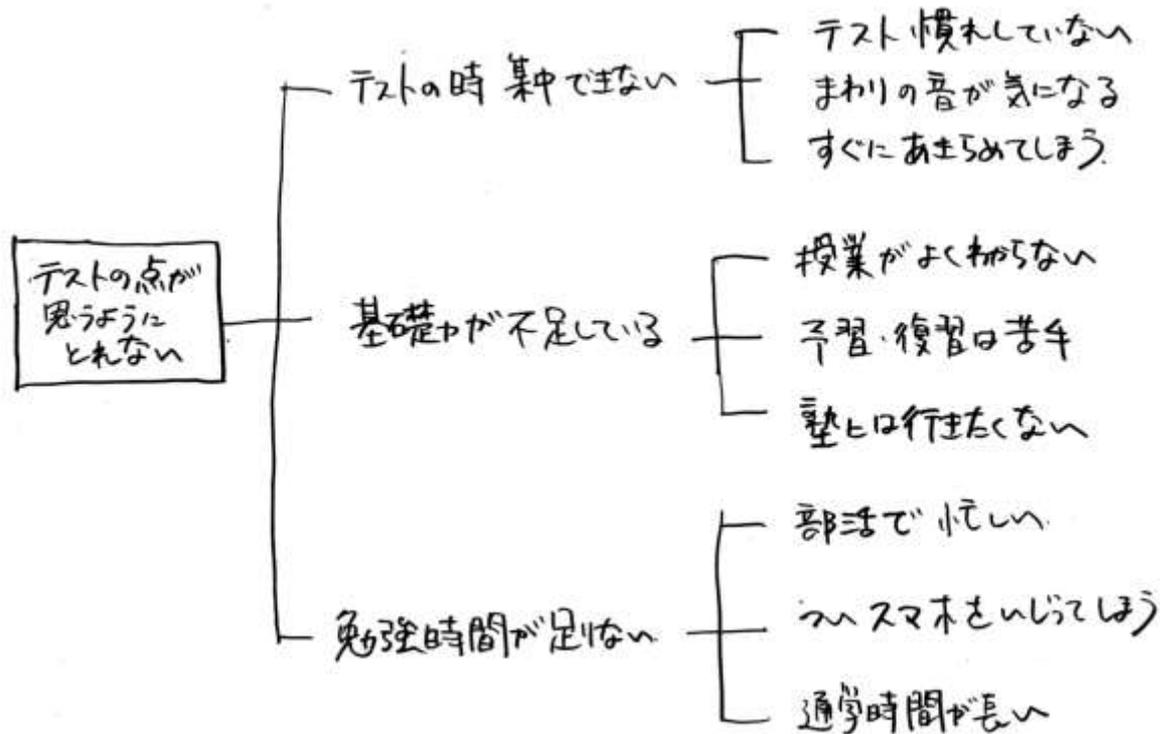
対応データ なし

情報分析

- 数値化された情報
 - 集計してグラフ化、統計処理
- 数値化されていない情報
 - テキストマイニングなどで数値化、分析
 - 同じような内容ごとにまとめて数値化
 - 関係性や因果関係、順序などを図解

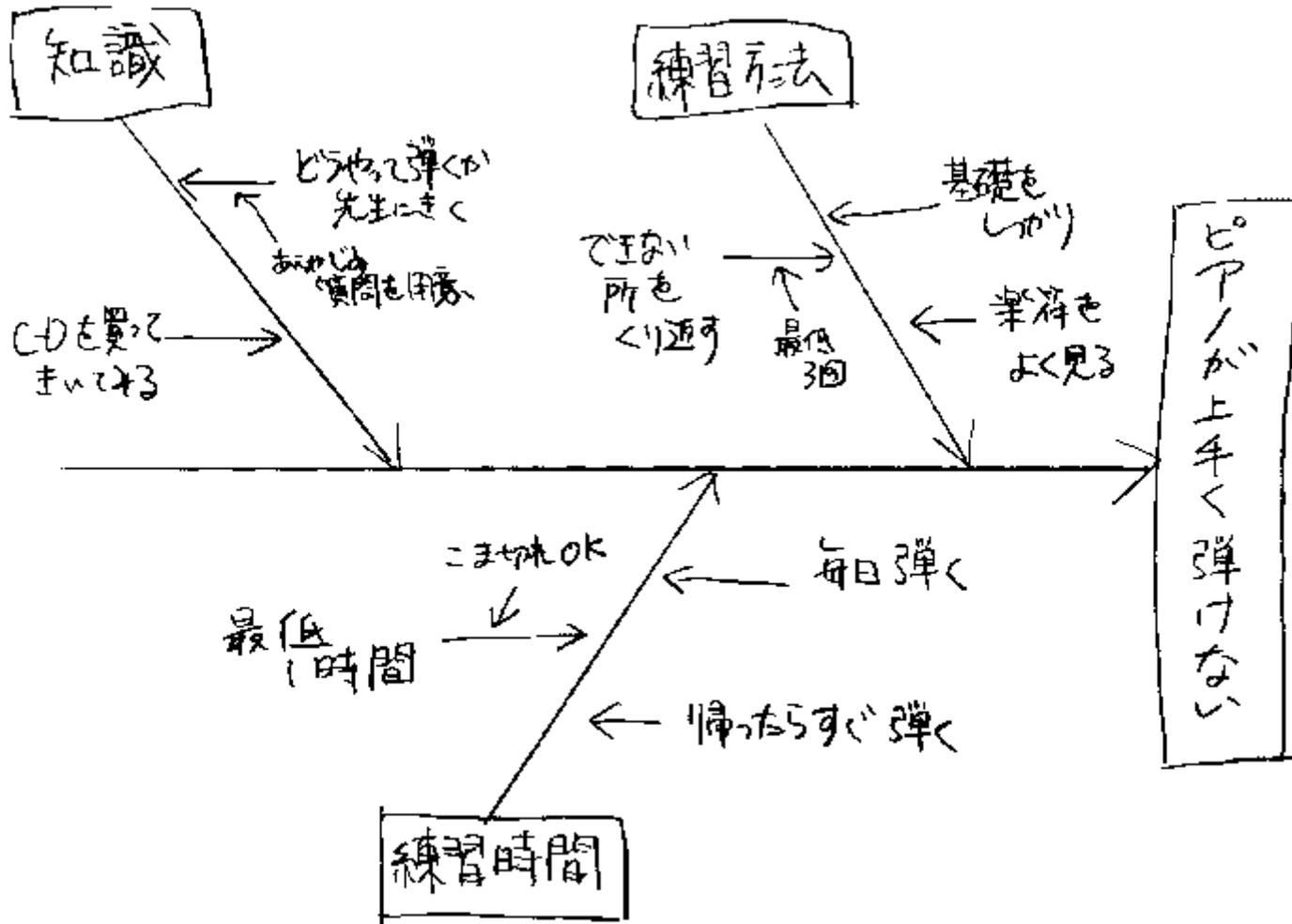
図解の例(1)

- ロジックツリー



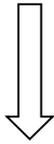
図解の例(2)

・特性要因図(Fish Bone図)



理想

いい点取りたい



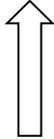
具体的な理想

数学 I で80点



具体的な現実

数学 I が40点



現実

テストの点が悪い

基礎学力を磨く — 中学校の内容から復習 — 中学校の問題集を購入
 教科書の例題を確実にする — ノートに写してわからない所は質問する

勉強方法の見直し — 友達に方法を聞いてみる
 10分経ってわからないものは飛ばす
 同じ問題を何度も繰り返す
 携帯をいじらない — 勉強中は親に預かる
 精神力を磨く — 勉強前に1分瞑想

どうすれば

成功したら自分へのご褒美を
 勉強する時間帯を工夫 — 帰ったらすぐやる
 勉強時間を増やす — 1日3時間

家用の基本問題集を買う — 帰りに自習室を利用

方法・知識・技能

人的要因
精神的・肉体的

時間的な要因

物・お金の問題

場所・環境的要因

なぜなぜ

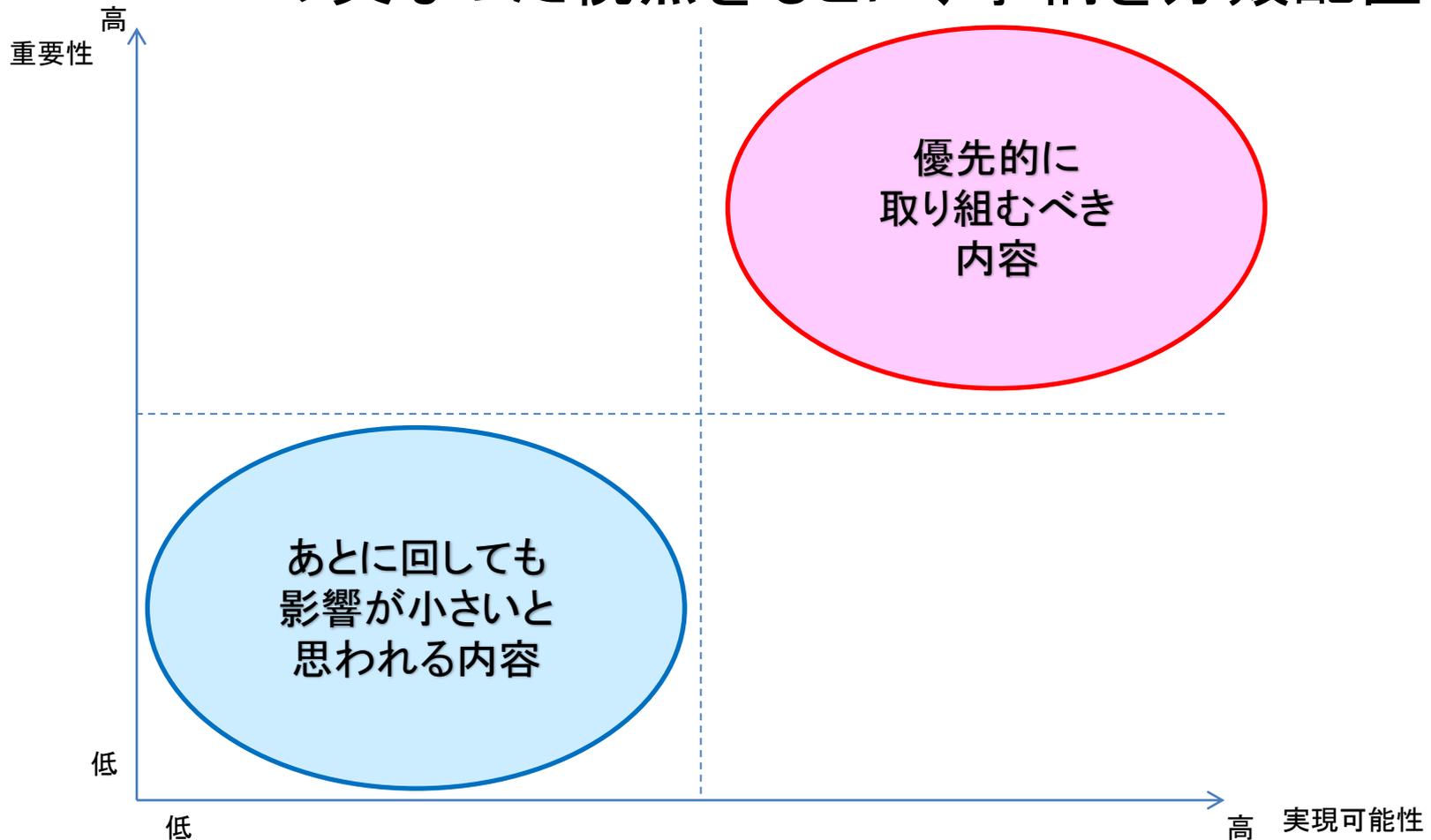
基礎学力がない — 中学校の内容が不十分 — わからなくてもそのまま
 教科書の例題がわからない

勉強方法が悪い — 勉強方法がわからない
 解けないといつまでも考えてしまう

問題集が家がない — 兄弟がテレビを見ていて集中できない
 勉強する時間帯が悪い — すぐ眠くなる
 勉強時間が少ない — 動画サイトを見てしまう
 1日前に携帯がある — 部活で帰ると3時
 つし携帯をいじる — あまり集中力がなくなっても
 すぐあきらめる — ま、いいか、と思うてしまう

図解の例(4)

- マトリックス図・・・ 意志決定時に便利
 - 2つの異なった視点をもとに、事柄を分類配置



図解の例(5)

- 流れを表す図(教科書P104)

図の作成

- PowerPointの基礎